



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月5日

上場会社名 旭化成株式会社 上場取引所 東大名札福
 コード番号 3407 URL <http://www.asahi-kasei.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）藤原 健嗣
 問合せ先責任者（役職名）広報室長（氏名）山崎 真人（TEL）03(3296)3008
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,202,612	2.8	62,515	△28.2	62,717	△28.7	35,610	△25.9
24年3月期第3四半期	1,169,772	4.2	87,102	△7.9	88,001	△2.0	48,059	△4.4

（注）包括利益 25年3月期第3四半期 55,967百万円（22.8%）
 24年3月期第3四半期 45,569百万円（16.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	25.48	—
24年3月期第3四半期	34.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	1,737,917	762,900	43.2	537.03
24年3月期	1,410,568	719,285	50.1	505.72

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 750,575百万円 24年3月期 706,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,669,000	6.1	90,000	△13.7	88,000	△18.2	50,000	△10.3	35.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項（詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。）

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 :有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社 (社名) ZOLL Medical Corporation、Asahi Kasei Holdings US, Inc.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | :有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | :無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | :有 |
| ④ 修正再表示 | :無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	1,402,616,332株	24年3月期	1,402,616,332株
----------	----------------	--------	----------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	4,986,388株	24年3月期	4,925,730株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	1,397,663,351株	24年3月期3Q	1,397,926,305株
----------	----------------	----------	----------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
(1) セグメント別売上高及び営業利益	13
(2) 連結営業損益 増減要因(対前年同四半期連結累計期間)	14
(3) 主要項目の状況(連結)	14
(4) 住宅 請負事業の状況	14
(5) その他の項目	15
(6) 有利子負債残高(連結)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 業績全般

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月～12月、以下「当第3四半期」)における世界経済は、中国を中心とした新興国の成長鈍化や欧州の債務問題による景気低迷の継続など、厳しい事業環境が続きました。一方、日本経済については、政府の景気回復に向けた経済政策の推進により、昨年末より円安・株高傾向となり、住宅着工件数が増加するなど不透明ながらも景気回復に向けた期待が高まっています。

このような状況の中で、当社、連結子会社及び持分法適用会社(以下「当社グループ」)の当第3四半期における連結業績は、好調な受注を背景に住宅事業において引渡戸数が増加したことや、医薬事業において新薬などの販売が順調に拡大していることに加え、第1四半期より新たに加わったクリティカルケア事業が寄与したことなどから、売上高は1兆2,026億円で前年同四半期連結累計期間比(以下「前年同期比」)328億円(2.8%)の増収となりました。しかし、ケミカル事業やエレクトロニクス事業における市場環境の低迷などにより、営業利益は625億円で前年同期比246億円(28.2%)の減益、経常利益は627億円で前年同期比253億円(28.7%)の減益となり、四半期純利益は356億円で前年同期比124億円(25.9%)の減益となりました。

② セグメント別概況

当社グループの7つの報告セグメント「ケミカル」「住宅」「医薬・医療」「繊維」「エレクトロニクス」「建材」「クリティカルケア」及び「その他」に区分してご説明します。なお、第1四半期より、米国東部時間平成24年4月26日付けで米国ZOLL Medical Corporation及びその連結子会社(以下「ZOLL」)の買収を完了したことに伴い、ZOLLの業績については「クリティカルケア」セグメントとして開示しています。

「ケミカル」セグメント

売上高は5,014億円で前年同期比243億円(4.6%)の減収となり、営業利益は174億円で前年同期比259億円(59.7%)の減益となりました。

石化・モノマー系事業は、景気減速の影響により中国などを中心に需要が停滞しており、アクリロニトリルなどモノマー系製品の市況は低水準で推移し、交易条件が大幅に悪化しました。ポリマー系事業は、省燃費タイヤ向け合成ゴムの販売が堅調に推移しましたが、ポリエチレンが輸入品の影響を受けました。高付加価値系事業は、コーティング事業や添加剤事業などが好調に推移しました。以上により、セグメント全体では減収・減益となりました。

「住宅」セグメント

売上高は3,304億円で前年同期比214億円(6.9%)の増収となり、営業利益は318億円で前年同期比30億円(10.4%)の増益となりました。なお、建築請負事業の受注高は2,955億円で、前年同期比260億円(9.7%)の増収となりました。

建築請負事業は、好調な受注実績を背景に、戸建住宅「ヘーバルハウスTM」や集合住宅「ヘーバルメゾンTM」の引渡戸数が増加しました。また、不動産事業において分譲マンションの引渡戸数が増加し、賃貸管理事業も堅調だったことに加え、太陽光発電システムの設置などのリフォーム事業も好調に推移したことなどから、セグメント全体では増収・増益となりました。

「医薬・医療」セグメント

売上高は1,009億円で前年同期比102億円(11.3%)の増収となり、営業利益は145億円で前年同期比51億円(54.6%)の増益となりました。

医薬事業では、研究開発費が増加し、薬価改定の影響も受けましたが、骨粗鬆症治療剤「テリボンTM」や血液凝固阻止剤「リコモジュリンTM」を中心に販売が順調に拡大しました。医療事業では、ポリスルホン膜人工腎臓など血液浄化事業で販売が堅調に推移しましたが、各製品において円高の影響などを受けました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

「繊維」セグメント

売上高は814億円で前年同期比20億円(2.4%)の減収となりましたが、営業利益は30億円で前年同期比3億円(12.9%)の増益となりました。

ポリウレタン弾性繊維「ロイカTM」では、輸出を中心に販売量が減少し、円高の影響も受けましたが、再生セルロース繊維「ベンベルグTM」の販売がアウトター用途や民族衣装用途などで好調に推移したことに加え、エアバッグなどに用いられるナイロン66繊維「レオナTM」や、不織布事業も堅調だったことなどから、セグメント全体では、減収・増益となりました。

「エレクトロニクス」セグメント

売上高は1,002億円で前年同期比130億円(11.5%)の減収となり、営業利益は14億円で前年同期比52億円(78.4%)の減益となりました。

電子部品系事業においてスマートフォンなど携帯端末向けミクストシグナルLSIの販売量は増加したものの、その他の電子部品や、リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポアTM」をはじめとした電子材料系事業の各製品が、販売量の伸び悩みや販売価格の下落など、エレクトロニクス業界の市場低迷による影響を受けたことなどから、セグメント全体では、減収・減益となりました。

「建材」セグメント

売上高は392億円で前年同期比42億円(11.9%)の増収となり、営業利益は33億円で前年同期比16億円(91.3%)の増益となりました。

住建事業は軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベルTM」の販売が好調に推移し、高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマTMフォーム」などの断熱材事業も販売量を伸ばしました。また、基礎事業では中小型パイル工法「イーゼットTM」などの新規用途が順調に拡大し、構造資材事業も堅調であったことなどから、セグメント全体では増収・増益となりました。

「クリティカルケア」セグメント

売上高は362億円で、営業損失は23億円となりました。

着用型自動除細動器「LifeVestTM」の業績が順調に拡大し、医療機関向け除細動器なども堅調でしたが、買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却などの影響を受け、セグメント全体では営業損失となりました。

「その他」

売上高は131億円で前年同期比2億円(1.3%)の増収となりましたが、営業利益は16億円で前年同期比5億円(22.0%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、ZOLLを買収したことなどにより無形固定資産が1,889億円、「住宅」セグメントを中心として、たな卸資産が403億円増加したことなどから、前連結会計年度末(以下「前年度末」)に比べて3,273億円増加し、1兆7,379億円となりました。

有利子負債は、ZOLL買収に係る所要資金調達のために借入を実行したことなどにより、前年度末に比べて2,358億円増加し、4,199億円となりました。

純資産は、四半期純利益356億円の計上などで利益剰余金が191億円、為替換算調整勘定が214億円増加したことなどから、前年度末に比べて436億円増加し、7,629億円となりました。この結果、自己資本比率は43.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加340億円、売上債権の増加112億円などによる支出があったものの、税金等調整前四半期純利益551億円、減価償却費582億円などの収入があったことから、483億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、ZOLL買収により連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が1,744億円発生したことや有形固定資産の取得による支出641億円などがあったことから、2,543億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額196億円などがあったものの、ZOLL買収などに伴うコマーシャル・ペーパーの増加970億円、長期借入れによる収入881億円、短期借入金の増加349億円などがあったことから、2,095億円の収入となりました。

これらに加え、現金及び現金同等物の為替換算による減少額18億円、連結の範囲の変更による増加額1億円、関係会社の報告期間変更に伴う減少額53億円があったことから、現金及び現金同等物の四半期末残高は、前年度末より35億円減少し、928億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高については、前回公表に対し、需要減少や市況悪化の影響を受ける「ケミカル」セグメントや、市場環境の回復が遅れている「エレクトロニクス」セグメントで減収となることなどから、グループ全体としては、160億円減収の1兆6,690億円となる見通しです。営業利益、経常利益及び当期純利益については、前回公表に対し、コストの減少が見込まれる「住宅」セグメントで増益となるものの、「ケミカル」セグメントや「エレクトロニクス」セグメントで減益となるため、グループ全体ではそれぞれ減益となる見通しです。

以上により、平成24年11月1日に公表した連結業績予想を修正しました。

(通期)

(単位：億円)

	前回公表(A) 平成24年11月1日公表	今回公表(B)	増減額 (B-A)	前連結会計年度 実績
売上高	16,850	16,690	△160	15,732
営業利益	960	900	△60	1,043
経常利益	930	880	△50	1,076
当期純利益	505	500	△5	558

(注) これらの業績予想は、以下を前提条件としています。

ナフサ価格¥56,850/k1、為替レート¥82/\$・¥106/€(当連結会計年度平均)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、ZOLL Medical Corporation及びAsahi Kasei Holdings US, Inc.を新たに連結の範囲に含めています。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(ナフサ転売取引の会計方針の変更)

当社の子会社である旭化成ケミカルズ㈱においては、一旦仕入れたナフサを転売し、代わりにより有用なナフサを仕入れることで、原料品質及びコストの改善を図っています。従来、この転売に関する会計処理については、転売額を「売上高」に、転売の対象となったナフサの仕入額を「売上原価」に表示していましたが、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間において、当該「売上高」と「売上原価」を相殺処理し、その相殺後の金額を「売上原価」に含めて表示する方法に変更しています。

これにより、当連結会計年度に属する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に含まれる比較情報に適用した会計方針と、前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に適用した会計方針との間に相違がみられます。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	102,875	101,145
受取手形及び売掛金	266,056	292,436
有価証券	360	1,490
商品及び製品	138,133	142,750
仕掛品	87,450	115,064
原材料及び貯蔵品	53,623	61,708
繰延税金資産	19,454	27,123
その他	54,835	73,890
貸倒引当金	△1,017	△1,836
流動資産合計	721,770	813,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	410,057	425,055
減価償却累計額	△235,060	△240,855
建物及び構築物(純額)	174,997	184,199
機械装置及び運搬具	1,203,905	1,258,647
減価償却累計額	△1,075,668	△1,108,926
機械装置及び運搬具(純額)	128,237	149,721
土地	55,667	55,899
リース資産	11,694	14,083
減価償却累計額	△4,804	△6,617
リース資産(純額)	6,890	7,466
建設仮勘定	37,787	42,143
その他	122,426	128,088
減価償却累計額	△109,884	△114,178
その他(純額)	12,542	13,910
有形固定資産合計	416,119	453,338
無形固定資産		
のれん	8,502	124,997
その他	36,687	109,102
無形固定資産合計	45,189	234,099
投資その他の資産		
投資有価証券	177,513	189,926
長期貸付金	5,559	5,584
繰延税金資産	18,965	16,396
その他	25,692	25,056
貸倒引当金	△240	△251
投資その他の資産合計	227,489	236,710
固定資産合計	688,798	924,147
資産合計	1,410,568	1,737,917

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	143,194	160,033
短期借入金	74,490	132,240
コマーシャル・ペーパー	15,000	112,000
1年内償還予定の社債	—	5,000
リース債務	2,207	2,509
未払費用	92,663	74,767
未払法人税等	8,380	7,426
前受金	49,950	68,352
修繕引当金	6,045	1,749
製品保証引当金	2,151	2,084
固定資産撤去費用引当金	1,818	1,255
資産除去債務	460	893
その他	53,242	63,244
流動負債合計	449,600	631,552
固定負債		
社債	25,000	40,000
長期借入金	62,710	123,549
リース債務	4,707	4,605
繰延税金負債	11,402	34,744
退職給付引当金	106,277	107,797
役員退職慰労引当金	806	713
修繕引当金	1,977	4,165
固定資産撤去費用引当金	4,204	3,165
資産除去債務	3,242	2,653
長期預り保証金	18,286	18,229
その他	3,072	3,845
固定負債合計	241,683	343,465
負債合計	691,283	975,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	103,389	103,389
資本剰余金	79,404	79,403
利益剰余金	516,401	535,456
自己株式	△2,388	△2,414
株主資本合計	696,805	715,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,148	42,354
繰延ヘッジ損益	△1,734	△668
為替換算調整勘定	△28,374	△6,945
その他の包括利益累計額合計	10,040	34,742
少数株主持分	12,439	12,325
純資産合計	719,285	762,900
負債純資産合計	1,410,568	1,737,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,169,772	1,202,612
売上原価	867,687	893,171
売上総利益	302,085	309,442
販売費及び一般管理費	214,984	246,927
営業利益	87,102	62,515
営業外収益		
受取利息	1,065	1,037
受取配当金	2,169	2,368
持分法による投資利益	954	—
為替差益	—	1,568
その他	3,835	3,331
営業外収益合計	8,022	8,303
営業外費用		
支払利息	2,072	2,443
持分法による投資損失	—	1,005
為替差損	1,781	—
その他	3,270	4,653
営業外費用合計	7,123	8,101
経常利益	88,001	62,717
特別利益		
投資有価証券売却益	98	66
固定資産売却益	409	154
段階取得に係る差益	2,277	—
特別利益合計	2,784	219
特別損失		
投資有価証券評価損	3,606	32
固定資産処分損	2,237	2,560
減損損失	179	1,081
災害による損失	997	—
事業構造改善費用	648	4,146
特別損失合計	7,667	7,818
税金等調整前四半期純利益	83,118	55,118
法人税等	33,768	18,871
少数株主損益調整前四半期純利益	49,350	36,247
少数株主利益	1,291	637
四半期純利益	48,059	35,610

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49,350	36,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,759	2,187
繰延ヘッジ損益	126	1,018
為替換算調整勘定	△5,932	14,433
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,734	2,082
その他の包括利益合計	△3,781	19,720
四半期包括利益	45,569	55,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,689	55,006
少数株主に係る四半期包括利益	880	961

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	83,118	55,118
減価償却費	57,906	58,184
減損損失	179	1,081
のれん償却額	804	4,930
負ののれん償却額	△173	△201
修繕引当金の増減額 (△は減少)	1,383	△2,108
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△345	△217
固定資産撤去費用引当金の増減額 (△は減少)	△2,287	△1,602
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△322	1,523
受取利息及び受取配当金	△3,233	△3,405
支払利息	2,072	2,443
持分法による投資損益 (△は益)	△954	1,005
投資有価証券売却損益 (△は益)	△98	△66
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,606	32
固定資産売却損益 (△は益)	△409	△154
固定資産処分損益 (△は益)	2,237	2,560
段階取得に係る差損益 (△は益)	△2,277	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,464	△11,180
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△42,429	△34,045
仕入債務の増減額 (△は減少)	22,665	11,245
未払費用の増減額 (△は減少)	△14,187	△23,106
前受金の増減額 (△は減少)	8,988	16,745
その他	10,223	△12,002
小計	129,930	66,780
利息及び配当金の受取額	4,122	4,346
利息の支払額	△2,157	△2,440
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△46,287	△20,413
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,608	48,273
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,762	△5,696
定期預金の払戻による収入	9,986	9,256
有形固定資産の取得による支出	△43,431	△64,115
有形固定資産の売却による収入	1,021	383
無形固定資産の取得による支出	△5,468	△11,994
投資有価証券の取得による支出	△4,309	△3,081
投資有価証券の売却による収入	483	571
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△7,080	△174,432
連結子会社株式の追加取得による支出	—	△1,332
貸付けによる支出	△4,006	△9,183
貸付金の回収による収入	3,739	6,944
その他	△1,234	△1,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,061	△254,254

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△32,173	34,938
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	21,000	97,000
長期借入れによる収入	1,355	88,117
長期借入金の返済による支出	△19,630	△8,340
社債の発行による収入	—	20,000
リース債務の返済による支出	△1,346	△1,874
自己株式の取得による支出	△281	△32
自己株式の処分による収入	18	4
配当金の支払額	△18,173	△19,567
少数株主への配当金の支払額	△772	△665
その他	295	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,707	209,471
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,075	△1,809
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△28,235	1,681
現金及び現金同等物の期首残高	134,450	96,351
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,528	102
関係会社の報告期間変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	469	△5,327
現金及び現金同等物の四半期末残高	108,212	92,808

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

第1四半期より、米国東部時間平成24年4月26日付けでZOLLの買収を完了したことに伴い、ZOLLの業績については「クリティカルケア」セグメントとして開示しています。

(1) セグメント別売上高及び営業利益

(a) 連結売上高

(億円)

	H24/3期	H25/3期	増減額		H24/3期	H25/3期
	第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績		増減率 %	連結会計 年度実績	連結会計 年度見通し
ケミカル (注)	5,257	5,014	△243	△4.6	6,801	6,890
住宅	3,090	3,304	214	6.9	4,520	4,860
医薬・医療	907	1,009	102	11.3	1,195	1,330
繊維	834	814	△20	△2.4	1,108	1,090
エレクトロニクス	1,132	1,002	△130	△11.5	1,461	1,310
建材	350	392	42	11.9	461	520
クリティカルケア	—	362	362	—	—	510
その他	129	131	2	1.3	186	180
合計	11,698	12,026	328	2.8	15,732	16,690

(注) 前連結会計年度の第4四半期連結会計期間において、ケミカル事業におけるナフサ転売に関する会計方針を変更しました。この変更により、前第3四半期の売上高は従来に比べ341億円減少しました。

(b) 連結営業利益

(億円)

	H24/3期	H25/3期	増減額		H24/3期	H25/3期
	第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績		増減率 %	連結会計 年度実績	連結会計 年度見通し
ケミカル	433	174	△259	△59.7	445	225
住宅	288	318	30	10.4	463	540
医薬・医療	94	145	51	54.6	88	160
繊維	27	30	3	12.9	31	40
エレクトロニクス	66	14	△52	△78.4	64	15
建材	17	33	16	91.3	18	40
クリティカルケア	—	△23	△23	—	—	△35
その他	21	16	△5	△22.0	30	20
小計	945	707	△238	△25.2	1,140	1,005
消去又は全社	△74	△82	△8	—	△97	△105
合計	871	625	△246	△28.2	1,043	900

(2) 連結営業損益 増減要因(対前年同四半期連結累計期間)

(億円)

	数量差	売値差	コスト差等		計
			内 為替因		
ケミカル	△40	△140	8	△79	△259
住宅	55	1	—	△26	30
医薬・医療	126	△34	△6	△41	51
繊維	△3	△8	△5	15	3
エレクトロニクス	△26	△57	2	31	△52
建材	5	3	—	7	16
クリティカルケア	—	—	—	△23	△23
その他	△3	—	—	△1	△5
小計	114	△234	△0	△118	△238
消去又は全社	—	—	—	△8	△8
合計	114	△234	△0	△126	△246

(3) 主要項目の状況(連結)

		H24/3期	H25/3期	H25/3期
		第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績	連結会計 年度見通し
設備投資額(有形)	億円	493	706	1,040
設備投資額(無形)	億円	54	122	250
減価償却費	億円	579	582	820
金融収支 (内 受取配当金)	億円	11 (22)	9 (24)	6 (25)
研究開発費	億円	481	526	730
四半期末人員	人	25,477	28,435	
D/Eレシオ		0.33	0.56	

(注) 減価償却費は有形と無形の合計額

(4) 住宅 請負事業の状況

		H24/3期	H25/3期	増減		H25/3期
		第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績	増減	増減率 %	連結会計 年度見通し
受注戸数	戸	11,705	12,994	1,289	11.0	17,750
受注高	億円	2,694	2,955	260	9.7	4,031
受注残高	億円	4,003	4,476	473	11.8	4,378
売上戸数	戸	9,183	9,673	490	5.3	15,230
売上高	億円	2,287	2,397	110	4.8	3,570

(5) その他の項目

		H24/3期	H25/3期	増減	H25/3期 連結会計 年度見直し
		第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績		
ナフサ価格(国産ナフサ)	¥/kl	55,200	55,400	200	56,850
為替レート(相場平均)	¥/\$	79	80	1	82
	¥/€	111	102	△8	106

(6) 有利子負債残高(連結)

(億円)

	前年度末 実績	当第3四半期末 実績	増減額
短期借入金	745	1,322	577
コマーシャル・ペーパー	150	1,120	970
1年内償還予定の社債	—	50	50
長期借入金	627	1,235	608
社債	250	400	150
リース債務	69	71	2
合計	1,841	4,199	2,358